

第 1 日

【小倉競輪場】 電投番号 [8 1 #]

★ ミッドナイト競輪 ★

2024/2/19

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率 8 5 %)

<展望> 『サラブレッド「岡部」小倉初見参』

プロ野球を目指し、岡山の強豪高で3年間頑張り、東京の大学に進んだ①(岡部)、現役として全盛期と変わらぬ活躍をしてる父(芳幸・66期)の勇姿に憧れて自転車を選択したのは間違いなく血筋、123期生として昨年7月に本格デビューして、いきなり優勝も決めたのに、3場所目の豊橋準決で痛恨の誘導早期追い抜きをやらかし、3ヶ月幹旋停止を喰らったが、その間、しっかり練習したのに今月頭の別府で落車と試練続きでも、練習やれたのか自信に満ち溢れて居り、心配してる父を安心させる強烈パワーで首位スタート。立ち直り急な③(嶋貫)が好マーク。一応、両(小林)の関東コンビは結束して何かやる。四国は自力主体に何でもこなす②(倉松)を先頭に⑥(菊池)⑦(升澤)で結束。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 岡部 伶音 小倉は試験以来。落車後だけど精一杯頑張ります。自力。
△ 2 倉松 涼 調子は大丈夫だけど成績が問題。自力・自在。
○ 3 嶋貫 高大 岡部ジュニアとはワン・ツーあるし、連携は何回も。
× 4 小林 和彦 高志(小林)さんと話して、任されたので自力。
5 小林 高志 練習は勿論やってます。和彦(小林)に任せる。
6 菊池 崇史 練習は変わらずやってる。升澤と話して、倉松。
7 升澤 祥晃 菊池さんが点数上なので、四国3番手。

<展開予想>

←【1】3【4】5【2】67

<穴を探る> (岡部)は多分負ける事は無い。

2車単 1-3 1-2 1-4

3連単 1-3-245

■ ■ 2 R ■ ■ 出走表 (本命率 75%)

<展望>『長崎の大物「峯口」パワーの見せ処』

佐藤幸治(92期)の弟子は②(峯口)、養成所時代に頭角を現し、退所後は逃げと捲りを使い分け、優勝4回もだが、殆んど優出を外してなかったのに2前回の小松島で途絶えたが、一本休んで2度目の小倉戦に備えた以上は人気に応えるしかない。後は⑤(沖本)が主張したが、来期1班に戻る実力者①(田村)は失格でチャレンジに甘んじてるが、小倉は1・2班戦で優勝があるバンク、③(河元)に任された事もあり(峯口)に直付け勝負するやる気。こゝに来てバック数だけでなく成績安定してる好調⑦(角口)と、捲りを残してる④(山田)の南関コンビは3連対には。動ける⑥(菅藤)は単騎。

<出場予定選手コメント>

- 1 田村風起 河元さんと話して峯口君に直付けします。
- ◎ 2 峯口 司 前回の欠場は練習中の落車。全然大丈夫です。自力。
- 3 河元 茂 世話に成ってる風起(田村)の好きに走って貰います。
- △ 4 山田慎一郎 練習はしてるので調子は大丈夫。角口君に任せる。
- 5 沖本尚織 競りでも峯口君の番手を主張します。
- 6 菅藤 智 捲りはたまたまですよ。こゝは単騎です。
- × 7 角口聖也 長い距離をモガク様にしています。自力。

<展開予想>

←【2】(5 1) 3【7】4【6】

<穴を探る>(峯口)から買うか見送り。

2車単 2-1 2-4 2-7
3連単 2-1-3 4 5

■ ■ 3 R ■ ■ 出走表 (本命率 70%)

<展望>『特別昇班に燃える「保田」が抜群』

鳥取で自転車競技をスタート、優秀な成績も残し、先輩佐伯亮輔・山根将太の後を追って中央大学に進んだ①(保田)、123期を第6位で退所するや、2場所目の四日市の準Vを皮切りに13場所連続優出、7回の優勝もだけど予選・準決は全て1着で準V5回、決勝3着1回と言う事は3連対はほぼ十割の凄まじさ、直前の欠場は気に成るが、入試以来の小倉で特別昇班は決めるで仕上げたものと信じて圧倒的人気に応える。番手に抜擢されたのは先輩⑤(鳥丸)、付いて行けるかに成れば5割の可能性。離れた時は、来期の2班復帰を決めた自力・自在の②(細沼)が狙いに成るし、悪くない③(三木)、そして200勝に王手を掛けてる④(山中)にも。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 保田浩輔 小倉は試験以来。特昇は8連勝したら考えます。自力。
- △ 2 細沼健治 競輪は番組と展開です。自分でやります。
- 3 三木翔太 やる気充分です。話して細沼さんに任せます。
- × 4 山中貴雄 川西と話して、岡山の3番手に行きます。
- 5 鳥丸晃順 保田のデビュー戦で連携して以来2度目に成ります。
- 6 川西貴之 欠場明けだけど練習はした。山中さんの後です。
- 7 藤田晃英 脚は大分戻ってます。こゝは関東の3番手。

<展開予想>

←【1】5 4 6【2】3 7

<穴を探る>(保田)の首位は動かない。

2車単 1-5 1-2 1-4
3連単 1-5-2 4 1-2-3

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率 80%)

<展望>『久留米期待の新人「櫻木」が断トツ』

小倉は昨年11月に走り、1①⑥だった①(櫻木)、高校迄は久留米が生んだラグビーのスーパースター流大氏の後を追い、高校は荒尾の岱志高でラグビーに打ち込み、田中弘章(68期)に弟子入りして123期を退所、これ迄2度特別昇班に失敗してるが全く気にしてないし、現在は後藤大輝(121期)、そして同期梶原海斗・堀川敬太郎と時間が合えば街道・バンク、そしてスポーツジムで切磋琢磨してるだけあって、即ぐにでもS級に通用するパワーで人気に応える。後は捲りを残してる④(東)が前で、巧者⑦(江口)迄が九州ライン。来期は2班に戻る②(渡会)が任せたのは同県の後輩③(瀧本)。流れでは何でもやる⑥(奈良)には⑤(齊藤)が北日本コンビ。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 櫻木雄太 前回欠場は大丈夫。小倉は去年決勝で失敗したのでリベンジの自力です。
- △2 渡会啓介 前の頑張りが全てです。後輩匡平(瀧本)。
- ×3 瀧本匡平 体調崩してたけど、もう大丈夫です。自力。
- 4 東 隆之 こんな成績だが悪くない。話して、櫻木の番手。
- 5 齊藤紳一朗 小倉は好きなので、こゝからと思ってる。後輩奈良。
- 6 奈良 基 70点キープを目標に頑張ってます。自力です。
- 7 江口晃正 3期目なので頑張るしか。九州で3番手。

<展開予想>

←【1】47【3】2【6】5

<穴を探る>(櫻木)の首位で北コンビ。 1-5 1-6

2車単 1-4 1-2 1-3
3連単 1-4-23

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率 65%)

<展望>『中部トリオが他派をリード』

チャレンジは早々に9連勝3連覇で卒業したのに、伸び悩んでいる③(岩城)、先行・捲りの単調な運行を嫌い、器用に走りたがるのが出世を妨げてる要因なのかも、練習量を増やし、パワーアップに努め、自力型として先を目指せば素材は一級品なので、豊橋バンクで一緒に練習してる先輩①(鈴木伸)を信じて逃げに徹せば結果は付いて来るのでは。(鈴木)は後輩がそこ迄やってくれたら、当然残しに行く。今年の9月に還暦を迎えるとはとても思えない元気バリバリ⑥(三浦)迄の中部トリオは強力。今月末に記念を控えてる玉野の準備で忙しい岡山支部長②(内藤)が任せたのは、立ち直りの自力型⑦(葛西)。埼京コンビ迄、差は無い。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 鈴木伸之 岩城とは2回目、去年12月岸和田準決で1着取らせて貰った。
- △2 内藤 敦 正直、公務で忙しいですね。葛西を信頼します。
- 3 岩城佑典 練習の成果がやっと出てます。ラインで決める自力。
- 4 小宮 剛 竜矢(藤田)には世話に成ってるので任せる。
- 5 藤田竜矢 小宮さんに任されたので自力で頑張ります。
- ×6 三浦 靖 前は体調が今イチで欠場、もう大丈夫。愛知の後。
- 7 葛西雄太郎 前回の欠場は問題無し。良くは成ってます。自力。

<展開予想>

←【3】16【5】4【7】2

<穴を探る>(葛西)に任せた(内藤)を。 2-1 2-7

2車単 1-3 1-2 1-6
3連単 1-3-246

■■ 6 R ■■ 出走表 (本命率 65%)

<展望> 『119期生「菊池」がパワーで制圧』

小学生から始めたサッカーは高校・大学(駒澤大)迄続け、J2リーグで活躍した②(菊池)、縁あって競輪界に入ったのに未だにA級に甘んじてるのは不本意なのは、サッカーのプロから転身して超スターへの階段を確実に登ってる同期北井佑季(神奈川)を目標に頑張ってる北のホープ、一ヶ月半の休みは気に成るが、北の先輩③(大崎)に任された以上は自力戦。(大崎)も落車明けの不安はあるが、そこは経験で克服する。点数上位の①(一ノ瀬)が任せたのは、こゝに来て逃げまくってる成績・点数以上の自力型⑦(大中)。⑤(吉川)迄が堅い絆で結ばれてる近畿トリオ。岡山の2人は話をして、④(榊原)が北の後に決めた事で、⑥(小林)は律儀に4番手。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 一ノ瀬貴将 前2場所は調子と言うより展開。何時も頑張ってくれる大中。
◎ 2 菊池 翔 小倉は2回目で走り易いバンク。体調も大丈夫。自力です。
○ 3 大崎和也 落車後だけど、何とか間に合わせた。翔(菊池)。
× 4 榊原 洋 シューズを換えてから調子は良い。話して北の後。
5 吉川 悟 調子は悪くない。後輩一ノ瀬に任せる。
6 小林 健 今期に入って展開が悪いです。榊原に任せます。
7 大中拓磨 練習はしっかりやっるのがこのバック数。自力。

<展開予想>

←【2】346【7】15

<穴を探る> 近畿トリオが狙い。1-5 1-7

2車単 2=3 2-1 2-4

3連単 2-3=14

■■ 7 R ■■ 出走表 (本命率 80%)

<展望> 『高得点の四国コンビで結着レース』

昨年末の小松島では現S級の谷口力也(熊本)・伊原克彦(福井)を相手に、後輩森本桂太郎を使い優勝した①(日野)、続く松山の準Vで今期に突入したのに、3連続して優出を外すとは不本意過ぎるが、小倉は良いか悪いかの折り返しでも、ちゃんとした練習をやれたのか今回は本人が力強く大丈夫宣言をした以上は信じるしかない。連携する②(坂田)は無条件なので逆転は互角以上。沖縄支部の長として奮闘してる④(仲松)迄のラインは強力過ぎる。区切りの300勝に王手を掛ける⑤(眞原)は後輩⑥(旭)と話して決めず。実績の③(小島)が選んだのは119期の自力型⑦(中込)。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 日野博幸 体調が戻り、ウェートの成果が出てると思います。自力。
○ 2 坂田 章 前は前のお蔭。何時も頑張ってくれる日野さん。
× 3 小島雅章 中込君には以前1着取らせて貰ってます。
△ 4 仲松勝太 色々忙しいですね(笑)。四国の3番手です。
5 眞原健一 啓介(旭)と話して、各々に一人でやる事にした。
6 旭 啓介 眞原さんに任されても厳しいので、話して別々に成りました。
7 中込健太 小倉は初めてです。脚は問題ありません。自力。

<展開予想>

←【1】24【7】3 5 6

<穴を探る> 四国コンビで独占濃厚。

2車単 1=2 1-4 2-4

3連単 1=2-34

■ ■ 8 R ■ ■ 出走表 (本命率 8 5 %)

<展望>『豊後の星「甲斐」が人気に応える』

小野俊之(77期)が初めて取った弟子①(甲斐)、明治大学自転車部を卒業したエリートは、大学こそ違えど同年代の阿部将大(鹿屋体育大)・高橋綜一郎(法政)・高橋優斗(法政)そして長松大祐・空吾兄弟(鹿屋体育大)の仲間と練習してるのが最近の成績、小倉は昨年8月に走り1②⑤以来に成るが、その頃よりパワーアップして居り、②(小竹)③(加藤)の福岡コンビを連れて8割以上が先行で、捲りは2割の確率。地元(加藤)は(小竹)と点数差がある事で3番手で折り合ったが、流れでは空いたコースをシビアに攻める勝負師。⑦(岡田)迄のラインは長い。この強力ラインに挑むのは⑤(榎本)④(平田)の静岡コンビ。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 甲斐俊祐 レースにやっと慣れて来ました。地元と決める自力。
- 2 小竹洋平 加藤さんに許して貰ったので、甲斐の番手。
- △ 3 加藤昌平 やっと良く成りました。3番手で仕方ないですね。
- × 4 平田 徹 状態は上がってます。光男ちゃん(榎本)に任せる。
- 5 榎本光男 新人相手ですね。平田さんに任されたので自力。
- 6 石川恭規 前期失格に気合が入った。一人でやります。
- 7 岡田雅也 このメンバーなら九州の後を固める。

<展開予想>

←【1】 2 3 7 【5】 4 6

<穴を探る> 力ある(甲斐)から買うか見送り。

2車単 1-2 1-3 1-4
3連単 1-2-3

■ ■ 9 R ■ ■ 出走表 (本命率 5 0 %)

<展望>『超元気「中村」対121期「一丸」の主導権争い』

来期のS級は決めてる①(中村)、デビューからスタイルは変えず、誰かに任されたら責任は全うする自力で力出し切るし、近畿に自力型が居れば黙って任せる昔気質のレーサー、今期は早くも5場所目、2度の優勝に1度の準Vが現在の調子、⑦(北野)に任された事で逃げ1本。直前の久留米はソフトバンクホークス杯、古巣の冠が付いた大会で優勝した(北野)はキャッチャーだったし、(中村)も天理大野球部キャッチャーの共通点があり絆は強固。⑥(桶谷)迄のラインに対し、九州は長距離走のスペシャリスト③(一丸)の自力に任せたのは51歳の年齢を超越してる努力の②(那須)⑤(立花)迄がライン。④(寺沼)は決めず。

<出場予定選手コメント>

- 1 中村一将 若い人は本当に強いですよ(笑)。自分らしい自力です。
- 2 那須久幸 今期の全優出は全て展開です。一丸君とは初。
- 3 一丸尚伍 来期は初S級。今期も好スタート切れた。先行主体の自力。
- × 4 寺沼将彦 一丸君の番手も考えたが、初日から無理はせず単騎。
- 5 立花成泰 成績通りの調子かと。桶谷と話して、九州の後。
- △ 6 桶谷明誉 話して松阪でお世話に成った中村さんの3番手。
- ◎ 7 北野良榮 前回の久留米はホークス杯で優勝したのは感無量。初の一将さん。

<展開予想>

←【1】 7 6 4 【3】 2 5

<穴を探る> 九州コンビで独占。 2=3

2車単 7=1 7-6 7-4
3連単 7=1-4 6
